

令和5年度 環境で地域を元気にする
地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業
キックオフミーティング 配布資料

活動団体名：阿嘉区

活動地域：沖縄県座間味村 阿嘉区

活動におけるテーマ

『地域に眠る活用されていない資源を利活用し
観光業x六次産業化で稼ぐ力をつける』

本事業への関わり：1年目

活動団体と地域の紹介



簡単なお紹介

私たち阿嘉区は沖縄本島より約30キロほど離れた慶良間諸島にあります。

三つの島 座間味島・阿嘉島・慶留間島をまとめて座間味村と言います。

阿嘉島には阿嘉区しかありません。人口約180人程度の小さな島です。

主な産業はダイビング・民宿による観光業です。

現在、人口減少・高齢化・若者が島に帰ってこない、などの問題を目の当たりにしています。

しかし、まだ可能性は沢山あり、地域に眠る資源を活用することで様々な問題・課題の解決につなげていきたいと思えます。

活動計画（概要）

地域プラットフォームを形成して 解決したい地域の課題

- ・ 海水淡水化施設から出る高濃度海水を使って塩づくり
- ・ サンゴ種苗センター跡地を活用して海ぶどう・食用海藻類の陸上養殖（県・村と共に基本計画作成中）
- ・ 遊休農地の再活用で六次産業化×観光業で稼ぐ力をつける 島らっきょ・島ニンニク
- ・ 空き家 空き家の家主にヒアリング調査予定 賃貸した時の家賃収入など具体的な取り組みにつなげていく
- ・ 慶良間鹿のジビエ資源としての活用 環境省と文科省との間で法律の責任問題でたらい回し中 どうすれば活用できるのか協議を進めたい
- ・ 英語を話す場面を多く作り、高校から沖縄本島に進学する島の子供達が日常英会話ができるようにする

地域の課題が解決された状態

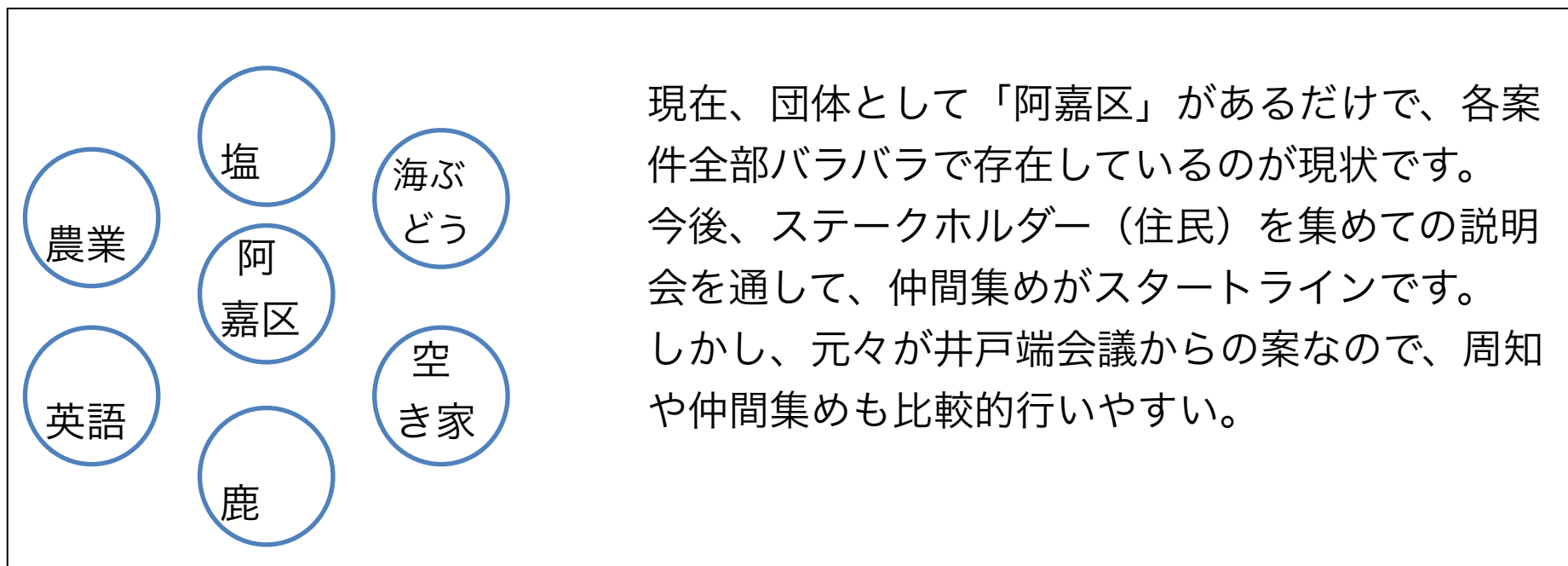
- ・ 小さい島のキャパに見合った観光作り
- ・ 環境保全を第一とした考え方
- ・ 文化・歴史・行事・つながりを大切にするコミュニティ
- ・ 選択肢と可能性を広げる教育

環境整備を通して構築する“地域プラットフォーム”のイメージ（体制、機能、規模感、等）

地域住民が井戸端会議で話ししている事を実際に形にしていく段階です。仲間を集いそこから各案件に応じたチーム作り、課題や取り組みを精査しながら進めていきたいと思えます。人口180人程度なので、「話し合い」を大切に争いや、疎外感を生まないように取り組んでいきたいです。

目指す“地域プラットフォーム”のイメージ

現時点での体制



足りない資源（ヒト、モノ、資金、情報、等）※地域内、外も含む

各案件具体的に話が進む中で実際に「事業」とする案件に関して資金をどこから集めるか？が課題。

年間スケジュール

